

通える場所を みつきたい



一人ひとりの思いや希望にお応えしながら
回復を目指す場があります。

同じような悩みを持つ人と出会うことができる場もあります。

高次脳機能障害の回復には、暮らしの中でリハビリをすること、社会に出ること、いろいろな人と交流することが大切だと考えられています。福祉制度で利用できる場所や、当事者や家族が中心となって集まっている場があります。

自分のできる範囲で
無理なく仕事をしたい

就職するための
準備をしたい

少しでもお金が欲しい



福祉サービスを使った働き方
があります。

就労継続支援
A型

就労継続支援
B型

就労移行
支援事業所



裏面をご覧ください

自分のペースで
ゆっくり過ごしたい

いろいろな人と交流したい

食事、排泄などの
ケアを受けたい

日常生活のリハビリや
支援を受けたい



交流や創作活動、暮らしのリ
ハビリテーション、軽作業等
を行いながら、日中通う場が
あります。

自立生活訓練事業

自立機能訓練事業

生活介護

精神科デイケア

地域活動支援センター



裏面をご覧ください

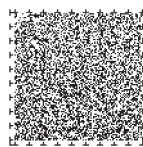
高次脳機能障害や
失語のある人と
情報交換したい

高次脳機能障害や
失語症のことを
知ってもらいたい活動がしたい



高次脳機能障害や失語症の
ある人たちやご家族が、自主
的に運営しているグループが
あります。

〈同じ障害のある
人たちと
出会いたい〉も
ご参照ください。



障害福祉サービスを使った働き方

就労継続支援A型

雇用契約を結んで働く場です。原則週20時間以上の就業が必要で、最低賃金が保障されます。業務内容や就業時間、社会保障はそれぞれの事業所によって異なります。

就労継続支援B型

以前は「作業所」などといわれていた雇用契約に基づかない働く場です。工賃が出ます。作業内容は軽作業、製菓、清掃、調理など様々です。

就労移行支援

一般企業等への就労を希望する方に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練を行います。

世田谷区内の障害のある方の通所施設

一覧ホームページ 世田谷区HP:

「福祉・健康」→「障害のある方」→「障害のある方の施設」→「障害のある方の通所施設」
<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/fukushi/002/002/d00180071.html>

日中、通う場

生活介護

日常生活のサポートや当事者同士の交流、生活のリハビリテーション、社会参加活動等それぞれの事業所が特徴をもって行っています。基本的に事業所までの送迎車が確保されています。

自立生活訓練事業

地域生活を営む上で、生活能力の維持・向上等のため、一定の支援が必要な方を対象とし、利用期間が2年と定められています。それぞれの事業所が特徴をもったプログラムを行っています。

自立機能訓練事業

地域生活を営む上で、身体機能・生活能力の維持・向上等のため、一定の支援が必要な身体障害のある方、または難病を患っている方を対象とし、理学療法士、作業療法士等が個別に対応します。利用期間は1年半と定められています。

その他 地域活動支援センターなど

※利用には障害福祉サービスの受給者証の申請と手続きが必要です。

介護保険のサービス(高次脳機能障害や失語症に特化しています)

高次脳機能障害や失語症に特化している通所施設があります。利用するには、介護認定を受ける必要があります。

No.9

〈区内の施設・
機関の一覧です〉も
ご参照下さい。



介護保険サービス利用に関するお問い合わせ先

お住まいの地域の「あんしんすこやかセンター」(地域包括支援センター)

一覧ホームページ 世田谷区HP:

「福祉・健康」→「高齢・介護」→「各種相談窓口」→「あんしんすこやかセンター(地域包括支援センター)一覧」
<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/fukushi/001/006/d00040698.html>